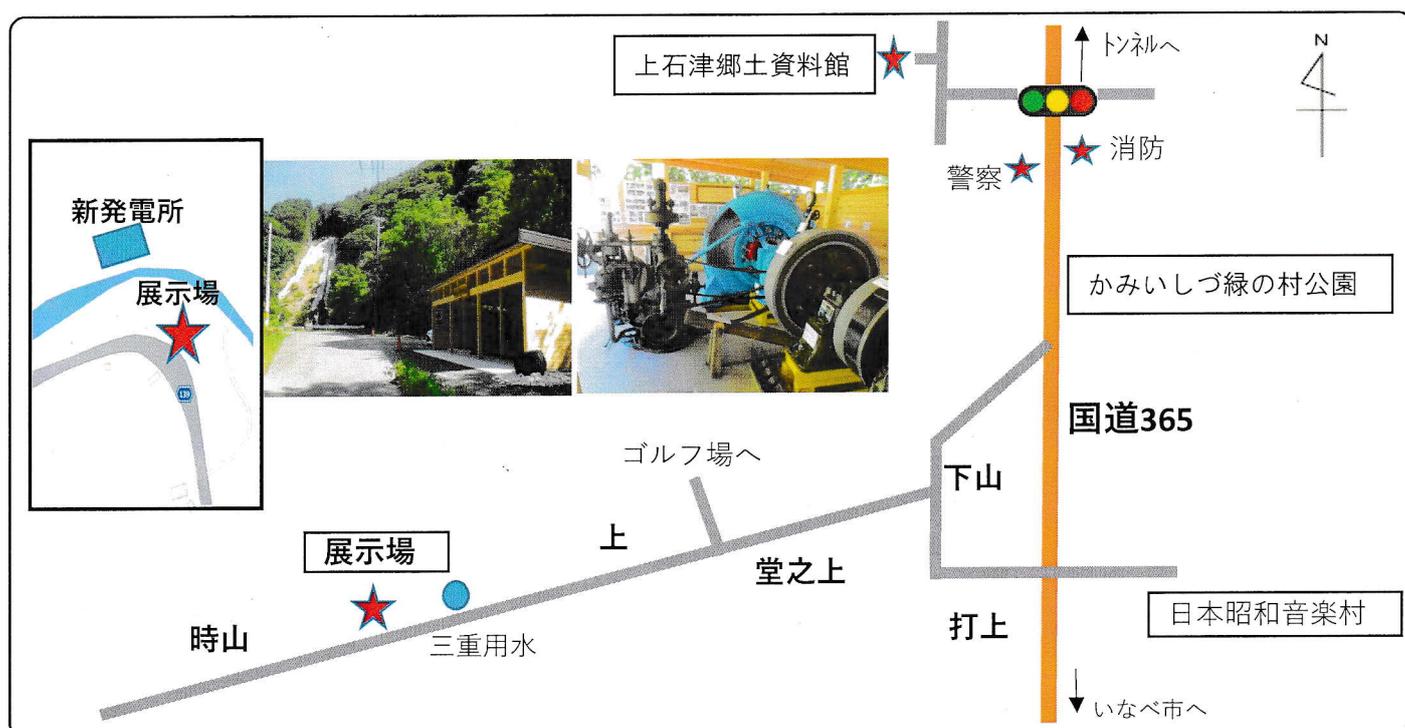


# 旧「時水力発電所」設備 保存展示場 開設のおしらせ

イビデンエンジニアリング(株)

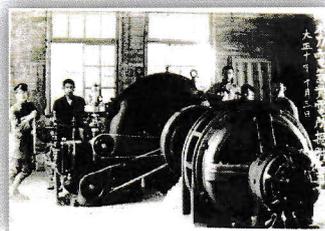
お問合せ: 0584-73-4403

大正4年に村営の発電所として計画され、その後いろいろな変遷をたどりながら(時・多良・立田村)に電気を供給してきた発電所。現在この発電所の再生工事を進めています、それに先立ち先人達の思いと、歴史遺産を保存する展示施設が現地に完成しました、ご自由にご覧頂けますのでお出かけください。



## 変遷

- 大正 4年 村営として計画 (出力30kW)
- 大正10年 時水力電気(株)が引継ぎ、完成 (出力160kW)
- 大正11年 関西電気(株) (:後の中電の一部)と合併
- 昭和11年 三重県より電気が供給され発電停止
- 昭和12年 白石工業(株)買取 自社工場用に使用
- 昭和50年 白石工業(株)工場閉鎖 発電所も停止
- 平成20年 東日本大震災→立命館大と地元民で発電所再生に挑戦
- 令和 4年 化デソエンジニアリング(株)再生工事開始 (出力199kW)



※ 駐車は3台程度可能ですが車両及び展示物に依る事故、怪我などについて当社では責任を負えませんのでご注意願います。